

広報 の み

city public relations nomi

4 月号

2018 No.159

広報能美



能
美
市
の
魅
力
み
つ
け
ま
し
た
。

特集

「平成 30 年度当初予算」

能美市写真コンテストを開催

「能美の魅力いっぱいの写真を募集」

新シリーズ・能美市の輝く女性たち

「自分らしく生きる」

「いにしえと共存してきた町」

東西に横断する県道4号線を辰口地区から寺井地区に向かって通ると、小高い山が見えてきます。「能美古墳群」の最も東に位置する「西山古墳群」です。そのふもとにあるのが36世帯、107人が住む高座町です。「この町は墓守の集落だと言いつづえられてきた」と町を案内していただいた



高座町と西山古墳群。古墳とともに弥生時代のお墓や戦国時代に織田軍が築いたとみられる砦も見つがっています。

アベマキを通り過ぎると目前には平地が広がっていました。「20年ほど前に機械を入れて広場を作りました。5月に開催されるレクリエーションの時のバーベキューやスポーツをするのに使用され、交流の場となっています。ちなみに、この広場で削り取った土は寺井高校のグラウンドの土になって

は町会長の西田さん。町の名前の由来は諸説あり、高句麗から移住した渡来人が居住していたという説や、「高御座」の思想があるともされています。町の神社には県内最大級のアベマキの古木があります。アベマキは古くから薪や炭など原料として使用されてきたため、伐採されることが多く、このような巨木が現在も残っているのは大変希少です。後世に保存継承すべきであるということで、市の天然記念物に指定されています。老木としての風格を備え、町を静かに見守っています。

いますよ」と西田さん。続けて、「この町は、こじんまりとした小さな町ですが、最近では町内にアパートが建てられ、人は増えてきています。今まで住んできた人と新しく住み始めた人との交流を深め、みんなが楽しく暮らせるようにしたいです」と町への思いを語りました。



高座町会長
にしだ しょうへい
西田 正平さん



現在、西山古墳群にあった先祖代々の共同墓地が移転され、古墳の公園整備が進められています。



能美市写真コンテスト 能美の魅力いっぱいの 写真を募集



能美市は、市の魅力を市民の皆さんに、そしてたくさんの人たちに発信するプロモーション活動に力を入れています。

皆さんの身近にある市の魅力は何ですか？イチオシの美しい景色、人々の活気、おもしろい場面などを写真に収めてご応募ください。まだ気づいていない人たちに能美市が広報活動を通じて発信していきます。

- 募集要項 -

- **題材** 春または夏の風景、イベント・季節の行事、動物、植物など
※秋・冬の写真は9月に募集予定です。
- **撮影対象** 能美市内で撮影した作品
- **対象期間** 平成30年4月～8月、または過去3年の同期間に撮影した作品
- **応募対象者** 問いません
- **応募方法** 作品と必要事項「お名前、ご住所、作品タイトル、撮影場所、撮影年月日、電話番号」を次のいずれかの方法でお届けください。作品の受け付けは、デジタルデータとさせていただきます。プリント作品の応募希望の人は、お問い合わせください。

① **メールの場合** タイトルは「能美市写真コンテスト」とし、メール文に必要事項を記載し、作品は3MB～4MBサイズで添付ください。

メールアドレス senryaku@city.nomi.lg.jp

② **大容量ファイル転送サービスを利用する場合** タイトルは「能美市写真コンテスト」とし、メッセージ欄に必要事項を記載し、作品を添付ください。

③ **郵送または市役所へ直接お届けいただく場合** 作品を保存したUSBメモリやCDなどの記録媒体と必要事項を記載した用紙を郵送または市長戦略室へお届けください。

※記録媒体は返却いたしません。

宛先 〒923-1297 能美市来丸町1110番地 能美市役所市長戦略室宛

● **応募条件** 作品の著作権は応募者にありますが、市が自由に使用できるものとします。また応募作品および記憶媒体は返却いたしません。応募はお一人10点以内で、未発表のものに限りです。

● **応募締切** 9月10日(月)

● **表彰** 最優秀賞1点、優秀賞1点、入選3点
入賞発表は10月を予定



広報 のみ

city public relations nomi

CONTENTS / 目次

- 2 能美市写真コンテスト
- 3 わがまち自慢
- 6 平成30年度当初予算
- 12 市民と市政の歩み
- 14 介護保険特集
- 16 市役所からのお知らせ
Nチケット開始
スマホ収納開始
- 23 納期カレンダー
- 24 情報ひろば
- 27 主要行事・イベント実施予定
- 28 春のイベント案内
- 29 いしかわ動物園に行こう！
みんなの図書館
- 30 まちのできごと
- 32 自分らしく生きる
- 34 子育てに関する情報
- 35 相談・国際交流・ご寄附
- 36 九谷焼の世界に触れる



COVER 今月の表紙

3月25日に開催された「能美根上スマートインターチェンジ開通式典」で能美市のプロモーションビデオが披露されました。出演しているのは能美市観光大使の月大さゆさんです。表紙は撮影中の様子を写したものです。動画は市ホームページで公開しますのでぜひご覧ください。

File33 西任田町

日本ガイシ(株)石川工場や(株)PALTAC北陸支社などが立ち並ぶ能美工業団地の南側、豊かな田園に囲まれるようにして西任田町の集落があります。現在107世帯364人が暮らすこの町を町内会長の吉田さんに案内してもらいました。



開けた場所にある湧水地「しろこだの水」。昭和 55 年まで西任田簡易水道の水源として利用されていました。東南には白山が見えます。

見た」とあるかな。県内でも珍しい松なんですよ」吉田さんの言葉に心引かれ境内に入ると、複数の松が並んでいました。その根元は連なりながら地表に浮き出ており、複雑に絡み合う様は神秘的。守っているように町で手入れをしているそうです。神社には数多くの絵馬が奉納されています。中には1830年代の品があり、これは年代がわかる絵馬の中では市内で一番古いものだといいます。

町の北側に行くと、公園がありました。ここでは「しろこだの水」と呼ばれる湧き水が出ています。「この水はおいしいから町外の方もくみにきている」と吉田さんが教えてくれました。毎年お盆の墓参りに合わせ、しろこだの水を使った「流しそうめんフェスティバル」が開催されています。

フェスティバルの写真が掲載された公民館報をめくると、子どもからお年寄りまで、家族、親戚そろって楽しんでいる様子が載って



西任田町内会長
よしたりよう
吉田良さん



子どもからお年寄りまで安全、安心で心豊かに暮らせる町を目指していると話す吉田さん。町の東側には国道8号線が通り、西側では北陸新幹線の架橋工事が進んでいます。

いました。他にも、防災訓練やふれあい福祉運動会などが紹介されており、寄稿された文を読むと、ふるさとを大切に、安全で心豊かな町にしていきたいという町民の思いが伝わってきました。しろこだの水のように脈々と続いてきたふるさとに対する深い思いは、これからも引き継がれていくのだろうと思います。

File32 ^{しんぼ}新保町

能美市の北部に位置する新保町。近くを流れる手取川とは古来から密接な関わりがあり、「川」や「水」の話抜きには新保の歴史は語れないと言えます。手取川の河原を開拓して成り立った同町は、その後幾度となく手取川の氾濫に見舞われてきました。氾濫が、肥沃な土を運んでくれること



甚大な被害を及ぼした昭和9年の手取川大洪水。堤防に流れ着いた巨大岩に「禍（わざわい）転じて福と為す」と刻んだ水害記念碑が建っています。

もあれば、家や作物、人命を奪い、町が砂礫の河原になったこともありま。町人たちはその度に復旧・復興に奮闘してきました。周辺地域では、負けん気の強い人を指す「川筋根性」という言葉も親しみを込めて使われています。

「秋常町が古墳の町なら、新保町は水の町と胸を張って言いたい」と話す町会長の田中さん。豊かな手取川の伏流水に着目し、昭和35年ごろに設置された寺井新保水道管理センターは、寺井地区全域に水を届け、市民の生活を支えています。

現在、120世帯356人が暮らす新保町。田中さんに町づくりについて伺うと「安全・安心の確保です」と即答。防災・防犯・高齢者などの見守りには町民同士の交流と親睦を図る事業が不可欠ということで、毎年行うサマーフェスティバルに加えて、昨年から新しく公民館フェアが始まりました。「健康長寿のための食と笑ひ」



新保町会長
たなかまさと
田中正人さん



寺井地区の中でも先駆的に始めた「いきいきサロン」は、平成28年に市社会福祉協議会から奨励賞を受賞しました。今も十数名のボランティアが、培われたノウハウを活かして活動をしています。

をテーマに、子どもからお年寄りまで、大道芸やクイズ、おれおれ詐欺を題材にした寸劇など、なんでもござれで楽しんだそうです。

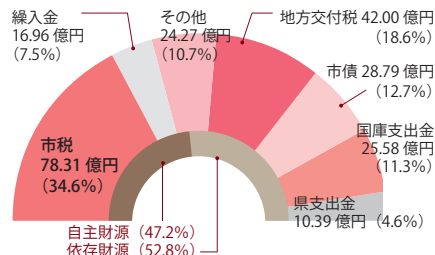
新保町ではこの他にも、秋祭りの輪廻りの復活、左義長でのおしるこふるまいがここの2年で始まっています。町全体の高齢化が進む状況の中、新保町は、未来に向けた活気ある町づくりの最中であると感じました。

※このコーナーに記載のある人口・世帯数は、2018年3月1日現在のものです。

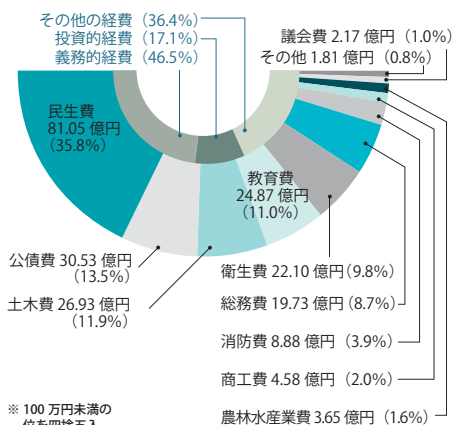


予算の全体像とポイントをチェック！

一般会計の当初予算額は、前年度に比べて1.3%増加し、226億3,000万円になりました。歳入、歳出それぞれのポイントを紹介します。
※対前年度比は、平成29年度当初予算が骨格予算であったため、6月補正を加えた予算額との比較です。



一般会計 平成30年度当初予算 226億3,000万円 (前年度比1.3%増)



※100万円未満の位を四捨五入

特別会計・企業会計 当初予算

特別会計	
国民健康保険特別会計	47億1,300万円
後期高齢者医療特別会計	5億4,510万円
介護保険特別会計	42億30万円
温泉事業特別会計	1,110万円
農業集落排水事業特別会計	1億3,660万円

歳入

「市税」は継続した雇用および所得環境の改善並びに景気の拡大基調の中で、市民税においては個人、法人ともに増収を見込みます。固定資産税においては3年に一度の評価替えなどの影響により対前年度比1.2% (9,400万円) 減の78億3,100万円を見込みました。「地方交付税」は税収の減少などを踏まえ、対前年度比3.7% (1億5,000万円) 増の42億円を見込みました。「市債」は、建設事業分として20億9,850万円、臨時財政対策債として7億8,000万円を見込んでいます。

歳出

「民生費」は、社会保障の充実のほか、辰口中央児童館の建設費などの大型事業も含まれており、対前年度比10.0% (7億3,526万円) 増の81億519万円、予算総額の35%強を占めました。

「土木費」は、道路などの維持管理費のほか市道消雪施設更新事業、寺井地区都市再生整備計画事業などの建設事業を予定していますが、能美根上スマートインターチェンジ整備事業など大型事業の終了により対前年度比27.1% (9億9,871万円) 減の26億9,265万円を計上しました。

「教育費」は、博物館建設事業の着手などから対前年度比は16.5% (3億5,298万円) 増の24億8,748万円を計上しました。

「公債費」は、主に前年度末までに完了した事業のために借り入れた市債の元金と利子の償還額などで、合わせて30億5,328万円を計上しています。

市の予算には一般会計、特別会計
企業会計があるよ。一般会計は社会保障
や教育など市の基本的な事業のお財布の
ことだよ。

特別会計は国民健康保険など一般会計とは区別が必要な事業の会計。企業会計は水道など料金収入で運営している事業のことだよ。

企業会計	
水道事業会計	16億5,430万円
工業用水道事業会計	5億7,810万円
公共下水道事業会計	31億4,090万円
市立病院事業会計	32億8,770万円

※収益的収支の部と資本的収支の部の合計額です

平成30年度当初予算

能美市のお金どう使う？

市の1年間のお金の使い方を、能美市のキャラクター「ひぼ能ん」と「ゆず美ん」と一緒に本年度の予算の特徴や具体的な事業を見ていきましょう。

問い合わせ 財政課 (Tel 58-2203)



能美市が目指すのは…

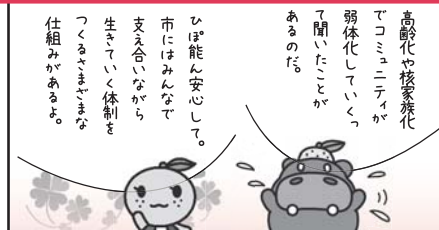
「暮らしやすさを日本一、実感でき」 多くの人や企業から「選ばれるまち」

現在、能美市は、人口の増加や好調な企業誘致の反面、『人手不足』という新たな課題も浮き彫りとなっています。将来的には人口が減少に転じるとの推計もなされていることから、これらについても早期に対策を講じる必要があります。このような現状を踏まえ、次の5本の柱を軸とし予算編成を行いました。

- 1 移住定住×人手不足対策** 移住定住の促進、好調な企業誘致による人手不足に対処
- 2 我が事・丸ごとの地域づくり** 高齢化や核家族化によるコミュニティの弱体化に備え、支え合いの体制を構築
- 3 環境にやさしい能美市** 自然環境を守るため、資源を循環、エコな農産物のブランド化
- 4 シティプロモーション** 市民や企業等と協働で能美市の魅力を発信・発掘
- 5 子育て支援×交流人口の拠点施設** 辰口中央児童館、能美根上スマートインターチェンジ、博物館

我が事・丸ごとの地域づくり

「支え手側」と「受け手側」という概念を転換し、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、すべての人と人、人と資源が、世代や分野、立場を越えて「丸ごと」つながり支え合うことで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに作って行く地域共生社会を目指します。



①地域力強化推進事業（1,007 万円）

- ・地域福祉委員会の活性化（コミュニティソーシャルワーカー）
各地域福祉委員会で、生活課題を把握し、課題の整理から解決までの支援を行います。
- ・福祉見守りあんしんマップ調査、空き家マップ策定
普段の見守り体制や、災害時の支援体制を検討するための基礎となる情報を作成します。
- ・地域力強化のための学習会
地域づくりの関係職員・関係機関を対象に学習会を開催します。
- ・ふれあい・支え合い体制の推進（ふれあい相談員）
生活困窮者の早期発見・早期支援の取り組みを強化します。



②総合的な相談支援体制構築事業（1,068 万円）

- ・あんしん相談センター運営（相談支援包括化推進員）
寺井地区での実績を踏まえ根上・辰口地区でのあんしん相談センター開設に向けた準備を進めます。
- ・障がい者（児）相談支援体制の充実
相談件数の増加や相談内容の複雑化に対応するため、基幹系相談支援事業所として設置する市内3事業所へ委託します。
- ・生活困窮者自立支援事業（自立相談支援員）
支援計画を立案し、自立に向けての具体的な支援を実施します。

③地域包括的支援体制の推進（1,384 万円）

- ・地域包括的支援体制推進に関するマネジメント（地域医療）
病院がどのような役割分担を行えば市民が安心して暮らせるか、適切な地域医療提供体制を検討します。
- ・持続可能な互助活動の資金支援体制
地域包括支援体制を今後とも持続・発展させていくため資金の調達と活用を調査・検討します。
- ・移動支援の確保の検討
交通弱者である高齢者の買い物・通院・外出などの移送の問題をモデル地区を設け検討します。
- ・地域と商業の連携による健康なまちづくり
砂糖のとり方や減塩について地域と商店が連携して学び、啓発普及を図ります。
- ・妊婦歯科健診の実施
妊婦はホルモンバランスの変化により、口内トラブルが起きやすくケアが必要であるため歯科健診を実施します。
- ・手話言語条例の制定
ろう者とろう者以外の人が、相互に人格と個性を尊重し合いながら、真に共生することのできる社会を目指します。
- ・医療的ケア児（者）などへの支援
介護扶助費（医療的処置に要する医療消耗品購入の扶助）を支給します。

移住定住×人手不足対策

能美市では好調な企業誘致や高い有効求人倍率から人手不足が顕在化しています。そこで、短期・中期・長期的な視点で移住定住の促進、人手不足の解消へつなげ、持続可能な“まちづくり”を実現するため、施策を総動員し、きめ細やかに実行します。



①移住定住の促進（5,262 万円）

- ・Nチケット発行事業
市内在勤で市外に暮らす就業者を対象に新生活のスタートに役立つチケットを発行します。
- ・移住交流体験ツアー
市外に暮らす20代～40代を対象に、職住近接の能美暮らしを体験するツアーを開催します。
- ・移住の教科書作成事業
初めて能美市で暮らす移住者を対象にした、移住定住支援パンフレットを作成します。
- ・ちょい住み体験事業
市外に暮らす20代～40代を対象に、短期（1泊～1週間程度）滞在の施設を提供します。
- ・就職定住促進家賃補助事業
市内企業・事業所に採用された新規雇用者に対して家賃の一部を補助します。
- ・定住促進助成交付金事業
これまでの補助内容に加え、市内企業就業者の移住加算を新設します。

②人手不足対策（997 万円）

- ・就職説明会開催支援事業
中小企業を対象とした人材採用・人材育成に関するセミナーを開催し、各種企業ガイダンスへの出席を促し、人材確保につなげます。
- ・市内企業の魅力発信事業
寺井高校で市内企業の魅力を伝える授業を実施。市内企業の情報冊子を作成し、就職情報を発信します。
- ・健康経営推進事業
従業員の健康管理のための健康教室を開催、特定保健指導などでサポートします。
- ・九谷焼後継者育成支援事業
若手後継者定着のため市の職人工房を開設。また、作陶現場を新たな観光資源とします。
- ・IT活用促進支援事業
IT、IoTを活用した企業の効率化・省人化に向けた取り組みを支援します。
- ・男女共同参画プラン策定事業
互いに働きやすい職場環境の充実を図り、女性の社会進出をさらに推進します。
- ・次世代プログラミング人材育成事業
J A I S Tとの連携により児童向けプログラミング講座を開催します。



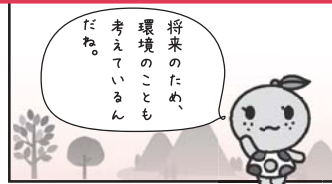
③公共交通プロジェクト（1,050 万円）

- ・公共交通システム構築事業
鉄道や路線バス、コミュニティバス、デマンド型交通などを組み合わせ、新公共交通システムを検討します。



環境にやさしい能美市

能美市の魅力である豊かな自然環境を後世に残すため、資源が循環される社会を目指し、剪定枝などから土壌改良材などの作製とおして、再利用による農作物のブランド化や流通・雇用の創出を図る「環境にやさしい循環型社会推進モデル事業」を実施します。



・環境にやさしい循環型社会推進モデル事業（281 万円）

企業版ふるさと納税を活用し、資源の再利用化の推進と循環型社会の形成を構築するため、現在焼却処分している剪定枝のほか下水汚泥を資源と捉え、これらを炭化し、土壌改良材として再利用するモデル事業を実施します。併せて炭化し製造した土壌改良材の成分分析調査などを行い、将来的には、剪定枝や下水汚泥を再利用した安心・安全なエコ農作物のブランド化を図り、農業の活性化に繋がっていきます。



子育て支援×交流人口の拠点

①「辰口中児童館建設事業」2019 年 5 月開館予定（8 億 900 万円）総事業費 9 億 903 万円

木育をコンセプトに構造材・仕上材に、木材を多用することで、温かみのある児童館を目指します。児童クラブは 80 人の定員を確保し、さらなる子育て支援の充実を図ります。



②能美根上スマートインターチェンジの活用促進（81 万円）

能美根上スマートインターチェンジを新たなランドマークとして活用します。また、ハイウェイキャンペーンや供用開始を周知するチラシ、観光冊子を作成し、利用促進および能美市への観光誘客促進を図ります。

③「博物館建設事業」2020 年開館予定（3 億 6,250 万円：総事業費 18 億 3,650 万円）

市内をめぐってみたいくなる『屋外ミュージアム能美市』をコンセプトに市内外から人が集い・学び・活動するにぎわいのある博物館、市民の皆さんには、ふるさと愛の醸成につながる憩いの博物館、市民が活動するにぎわいのある博物館、また常に変化し、成長し続ける博物館を目指します。

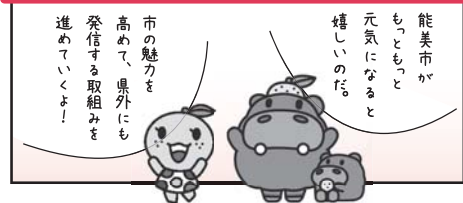
併せて建設予定地に隣接する「ふるさと歴史の広場」をリニューアルし、「防災センター」、「和田山・末寺山史跡公園」などの周辺施設と連携を図ることにより、相乗効果による交流人口の拡大につなげます。



その他、主な事業、新規・拡充事業につきましてはホームページ中に「平成 30 年度能美市予算のあらまし」を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。



シティプロモーション



これまで以上にトップセールスを行うとともに、市民や企業、各種協議会と連携・協働を図りながら、県内外へ能美市の魅力を積極的に発信します。

①県内外への魅力発信（900 万円）

・シティプロモーション事業

「能美市応援サポーター事業」「能美市写真コンテスト開催事業」「市PR映像制作」を実施し、市民と力を合わせて能美市ならではのシティプロモーションを展開します。

・トラックラッピング広告事業

能美市の「人」「ものづくり」「歴史・伝統」「観光」など多くの資源を活用したラッピングをトラックの荷台に施し、広く全国に本市の魅力を発信し知名度向上を図ります。



②地域特産品を活用（200 万円）

・能美市特産品活用事業

特産品を活用した能美市ならではの新たなサービスの提供、土産品開発などの事業化に取り組む市内中小企業を支援します。

③新たな観光戦略の策定（152 万円）

・能美市の魅力発掘・発信事業

これまでの観光ビジョン・観光アクションプランを見直すため観光戦略会議・分科会を開催し交流人口拡大へ向けた戦略を策定します。

④ホームページを活用したPR事業（1,908 万円）

市ホームページを閲覧した人がその先を見たいページを企画策定し交流人口拡大へつなげます。

⑤スポーツによる活動（700 万円）

・能美市ゆかりのスポーツ選手交流事業

健康ロードの一角を競歩練習コースとして整備するとともに、市民の健康増進と競歩の魅力をより身近に感じていただくため、東京オリンピック競歩日本代表選手の練習コースとしての活用を目指します。また、京田選手など市ゆかりのスポーツ選手との交流事業を行います。



⑥各種協議会との連携

産業振興会議、公共交通会議、観光戦略会議、環境基本計画策定委員会など

市内の全小学校へ寄附 ハウメット・ジャパン(株)に感謝状

この度、ハウメット・ジャパン株式会社から市内全小学校へ理科教育推進のために4万米ドル(約440万円)の寄附をいただきました。それを2月27日、井出敏朗市長が同社を訪ね、ケビン・メッセンジャー社長に感謝状と記念品を贈りました。

市内の小学校では、大型テレビや顕微鏡、iP



ケビン・メッセンジャー社長(写真左)と井出市長

adなどを購入し理科の教材として活用しています。

ケビン・メッセンジャー社長に感謝状を手渡した井出敏朗市長は、「理科は、難しい教科であるが、いただいた教材のおかげで解りやすく楽しく授業が進められており、理科の成績アップにつながっている。本当にありがとうございます」と感謝を伝えました。

ケビン・メッセンジャー社長も「地域貢献ができ嬉しい。また、贈った教材を活用しての学習現場を見学してみたい」と話されました。

ジュニアスポーツ振興のために寄附 濱田さんに感謝状

3月6日、大浜町の濱田晃さん(株式会社浜田鉄工所代表取締役)が市役所を訪れ、市に100万円を寄附され、井出市長から感謝状が贈られました。

寄附は、2月に亡くなられた父・光紀さん(浜田鉄工所会長)の遺志を継いで行われたもので、



これまで「のみバス」のイメージキャラクターだった「ひぼ能ん」「ゆず美ん」が、3月25日から能美市公式キャラクターとなりました。

「ひぼ能ん」は、加賀丸いもといしかわ動物園のコビトカバをイメージしたキャラクターです。

「ゆず美ん」は、国造ゆずと九谷五彩をイメージしたキャラクターです。

3月25日、根上総合文化会館でキャラクターの誕生式が行われました。詳しくは広報のみ5月号で紹介します。



濱田晃さん(写真左)と井出市長

能美市消防本部から 火災の人命救助者へ感謝状

3月3日、能美市消防本部は、住宅の火災現場から女性を救出した勇気をたたえ、緑が丘1丁目の谷口克也さんと長女の多恵さんに対して、感謝状贈呈式が能美市防災センターで行われ、澤田消防長から感謝状を手渡しました。

火災は2月9日朝、谷口さん親子の自宅近隣で発生、いち早く火災に気づいた多恵さんと谷口さんの連携で、煙の中に飛び込んで女性を二人で抱え無事救出しました。

この勇気ある行動に感謝状を贈呈したものです。



右から感謝状を受け取った谷口克也さんと長女が多恵さん、同席した妻史恵さん

寺井小環境委員会が 湯寿園に踏み台を寄贈

3月2日、寺井小学校の環境委員会が、特別養護老人ホーム「湯寿園」に踏み台を2台寄贈しました。

寺井小では、環境教育・福祉教育の一環として環境委員会がアルミ缶の回収を行っています。踏み台はその収益の一部を使って贈られました。

北浦龍也理事長兼施設長が「毎年助かっています。児童から贈られているものなので大切に使います」と話すと環境委員会の児童は笑顔を見せていました。寄贈された踏み台は湯寿園でリハビリや車の乗降に使われます。

石川県知事選挙の結果

3月11日、石川県知事選挙の投票が行われました。市内の投票率・得票数は次のとおりです。

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	19,404	9,161	47.21%
女	20,410	10,173	49.84%
計	39,814	19,334	48.56%

得票順位	候補者氏名	届出政党	得票数
1	谷本 正憲	無所属	15,577
2	小倉 恵美	無所属	3,209
	計		18,786

(敬称略)

石川県知事選挙で寺井高校に 期日前投票所を初めて開設

若年層の投票機会の確保と投票率向上を目的として3月1日、石川県知事選挙の期日前投票所を寺井高等学校に開設しました。



2日以前に生まれた生徒、56人が投票しました。

65 歳以上の人の保険料

4 月から第 1 号被保険者の保険料基準額が、年額 79,200 円（月額 6,600 円）となりました。また、保険料の所得段階を 13 段階から 14 段階に変更し、負担能力に応じ細分化しました。詳しくは次の表でご確認ください。

基準額の決まり方

$$\text{平成 30 ～ 32 年度に必要な介護サービスの総額} \times \text{65 歳以上の人の負担分} \div \text{市内に住む 65 歳以上の人数} = \text{基準額（年額）}$$

平成 27 ～ 29 年度		平成 30 ～ 32 年度		
所得段階	保険料年額		所得段階	対象者
第 1 段階	32,400 円	本人が市民税非課税 非課税世帯	第 1 段階	・生活保護受給者 ・老齢福祉年金受給者 ・課税年金収入額＋合計所得金額が 80 万円以下の人
第 2 段階	46,800 円		第 2 段階	課税年金収入額＋合計所得金額が 80 万円を超え 120 万円以下の人
第 3 段階	54,000 円		第 3 段階	課税年金収入額＋合計所得金額が 120 万円を超える人
第 4 段階	64,800 円		第 4 段階	課税年金収入額＋合計所得金額が 80 万円以下の人
第 5 段階	72,000 円（基準額）		第 5 段階	課税年金収入額＋合計所得金額が 80 万円を超える人
第 6 段階	86,400 円	本人が市民税課税 課税世帯	第 6 段階	前年の合計所得金額が 80 万円未満の人
第 7 段階	90,000 円		第 7 段階	前年の合計所得金額が 80 万円以上で 125 万円未満の人
第 8 段階	108,000 円		第 8 段階	前年の合計所得金額が 125 万円以上で 200 万円未満の人
第 9 段階	115,200 円		第 9 段階	前年の合計所得金額が 200 万円以上で 300 万円未満の人
第 10 段階	118,800 円		第 10 段階	前年の合計所得金額が 300 万円以上で 400 万円未満の人
第 11 段階	129,600 円		第 11 段階	前年の合計所得金額が 400 万円以上で 500 万円未満の人
第 12 段階	136,800 円		第 12 段階	前年の合計所得金額が 500 万円以上で 750 万円未満の人
第 13 段階	144,000 円		第 13 段階	前年の合計所得金額が 750 万円以上で 1,000 万円未満の人
			第 14 段階	前年の合計所得金額が 1,000 万円以上の人

○合計所得金額とは

収入から公的年金控除・給与所得控除・必要経費を控除した後で、基礎控除・人的控除等の控除をする前の所得金額のことです。



～介護保険は高齢者の暮らしを社会みんなで支える仕組みです～

65 歳以上の人の介護保険料を見直しました

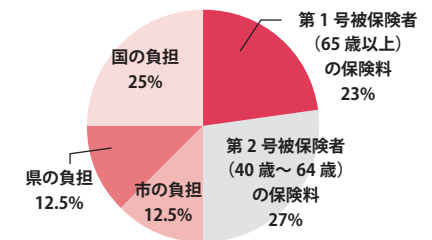
○介護保険とは

介護保険は、40 歳以上の人加入し、認知症や寝たきりなどによって介護が必要になった時に、介護サービスを受けられる制度です。

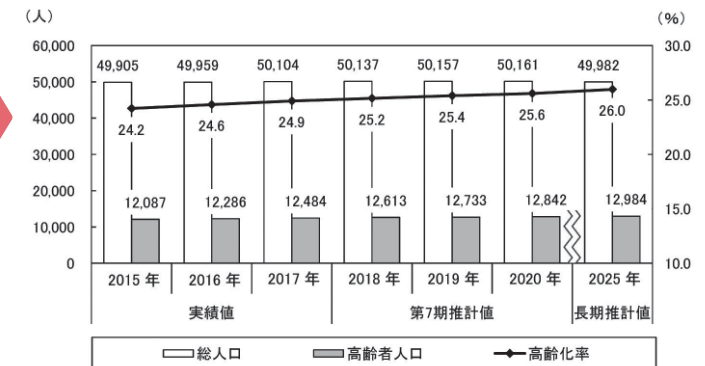
○介護保険事業を安定的に運営するために、介護保険料を見直しました

高齢化の進展（図 1）に伴う要介護認定者数の増加（図 2）により、介護給付費の増加が見込まれます。介護保険財政を安定的に運営するために、平成 30 年度から平成 32 年度までの介護保険事業計画の策定にあわせ、65 歳以上のみなさんの介護保険料を見直しました。

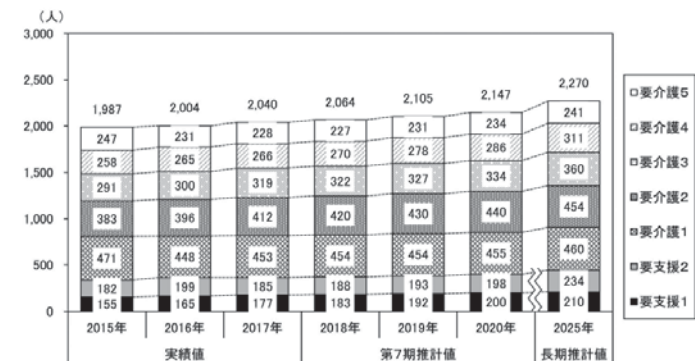
介護保険の財源（平成 30 ～ 32 年度）



総人口・高齢者人口の推移および推計（図 1）



要介護度別認定者数の推移および推計（図 2）



血管ドック+がんドックが日帰りになり、受診しやすくなりました 人間ドックの申請が4月2日から始まります

問 / 健康推進課 (☎ 58-2235、FAX 58-6897)

平成30年度の人間ドックの申請が始まります。ドックが受診できる病院は、能美市立病院・芳珠記念病院・寺井病院です。これまでは血管ドックとがんドックを両方受ける場合は、1泊2日ドックとなっていました。今年度から日帰りで受けられるようになりました。また、脳ドックは申請が遅くなると、年度内に予約が取れず、受診できなくなる場合があります。受診をお考えの方は、早めの申請と病院への予約をお勧めします。市税などに滞納がある方は、助成を受けられない場合がありますので、ご注意ください。

くこれまで>

血管ドック・がんドック・ 脳ドックの単独ドック	日帰り
血管ドック+がんドック	1泊2日

<平成30年度から>

血管ドック・がんドック・ 脳ドックの単独ドック	日帰り
血管ドック+がんドック (節目年齢以外)	日帰り
血管ドック+がんドック(節目年齢)	1泊2日

血管ドックの節目年齢(30・35・40・45・50・55・60・65・70歳)の方は、糖尿病に係る精密検査を実施しますので、がんドックと併用される場合は、1泊2日ドックになります。

▶ 対象年齢

- 血管ドック 30歳～74歳(昭和19年4月1日～平成元年3月31日生まれ)
- がんドック 40歳～74歳(昭和19年4月1日～昭和54年3月31日生まれ)
- 脳ドック
 - 50歳(昭和43年4月1日～昭和44年3月31日生まれ)
 - 55歳(昭和38年4月1日～昭和39年3月31日生まれ)
 - 60歳(昭和33年4月1日～昭和34年3月31日生まれ)
 - 65歳(昭和28年4月1日～昭和29年3月31日生まれ)
 - 70歳(昭和23年4月1日～昭和24年3月31日生まれ)

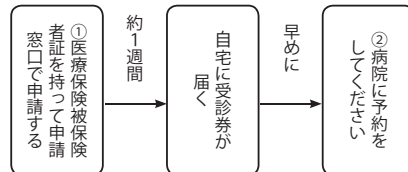
▶ ドックの種類

- 血管ドック 心臓病や脳卒中、糖尿病、腎臓病などの生活習慣病に関する検査
- がんドック 呼吸器、消化器系、肝臓、前立腺、乳房、子宮のがんに関する検査
- 脳ドック 脳卒中や認知症、脳腫瘍などに関する検査

▶ 申請窓口

健康推進課、市民課、根上・寺井窓口センター

▶ 申請から病院予約までの流れ



※申請書は各申請窓口にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▶ 自己負担

保険種別	ドック種別	自己負担額
国保	血管ドック	節目年齢の人 8,360円 節目年齢以外の人 6,916円
	がんドック	肺CT検査 12,920円 胸部X線検査 11,400円
	脳ドック	9,120円
	血管ドック	節目年齢の人 17,160円 節目年齢以外の人 14,196円
国保以外の医療保険	がんドック	肺CT検査 26,520円 胸部X線検査 23,400円
	脳ドック	18,720円

▶ その他

- ・糖尿病で薬剤治療中の人は、血管ドックではなく、かけはしチェック(能美市医師会糖尿病合併症検査・食事指導・療養指導)のご利用をお勧めします。詳細については、主治医または市健康推進課へお問い合わせください。
- ・治療中の人は、普段行っている検査と重複する場合があります。体の負担にならないよう主治医と相談の上で、申請してください。
- ・6月以降にドックを受ける場合は、6月初旬に市から送られる特定健診やがん検診の受診券(オレンジ色)が必要になりますので、受診の際には忘れずにお持ちください。
- ・血管ドックとがんドックコースについては、市および職場の健診で重複する内容を受診した場合は受けられませんのでご注意ください。

「Nチケット」で始めるお得な新生活 市内でお勤めの人の移住を応援します

問 / 地域振興課 (☎ 58-2212、FAX 58-2291)

春から能美市で新たに働き始める人の移住を支援するサービス「Nチケット」が5月から始まります。

「Nチケット」は能美市内で4月1日以降に常勤で新たに就職する人の引越や新生活のスタートに役立つ特典を、市内協賛事業者にご協力いただき、チケット形式で提供します。

「Nチケット」を利用して、新生活をお得にスタートしませんか。

▶ 対象 ①と②の両方を満たす人

- ①平成30年4月1日以降、能美市内の事業所に新たに常勤で就職する

②就職決定後、県外・県内他市町から能美市に住民票を移して1年以内もしくは就職決定後3カ月以内に、県外・県内他市町から能美市へ住民票を異動する予定である

▶ 提出書類 ①「Nチケット」申請書/②本人確認資料(運転免許証など)のコピー/③雇用主が発行した採用年月日とフルタイム雇用が確認できる書類(様式自由)/④今後能美市に移住予定の場合は住居の賃貸借契約書のコピー/⑤顔写真(無背景、正面、上三分身、縦3センチ×横2.4センチ)

▶ 申請方法など 市ホームページをご確認ください。

アパートなどに入居した際の賃貸料の一部を補助します

能美市U・I・Jターン就職家賃補助制度のご案内

問 / 商工課 (☎ 58-2254、FAX 58-2297)

能美市では、U・I・Jターンにより能美市内の企業へ就職される人を応援するため、対象の人が能美市内のアパートなど※に入居した際の賃貸料の一部を補助する制度を創設しました。対象となるご家族・お知り合いがいまさらぜひこちらの制度をご紹介します。

Nチケットの利用も忘れずにね♪



※民間賃貸住宅および市営住宅のうち特定公共賃貸住宅が対象となります。

対象者	平成30年3月以降にU・I・Jターンにより能美市内の企業に就職し、新たに能美市内のアパートなどに入居された市民
補助額	補助金額: 賃貸料の3分の1(最大5,000円/月) 補助期間: 2年間

申請方法など詳細については市ホームページをご確認ください。

引越しの際はマイナンバーカード・通知カードの変更手続きもお忘れなく

問 / 市民課 (☎ 58-2213、FAX 58-2293)

引越しによって住所が変更となった場合には、マイナンバー自体は変わることはありませんが、通知カードやマイナンバーカードに新住所の追記が必要となります。

転入・転居などにより住所が変更となる場合には、お手続き時に通知カードやマイナンバーカードをご持参ください。

一部体育館で日曜夜に個人利用できます

問 / スポーツ振興課 (☎ 58-2273、FAX 55-8555)

平成30年4月から根上体育館、寺井体育館、物見山総合体育館において、毎週日曜日の19時～21時30分の間は、当日受付で個人利用できる時間帯となります。ただし、専用利用はできません。事前予約はできませんので、ご注意ください。



児童扶養手当の月額が4月から変わります

問 / 子育て支援課 (☎ 58-2232、FAX 58-2293)

児童扶養手当の月額が4月から下表のとおり変更となります。

対象児童数	全部支給	一部支給
1人目	42,500円	42,490円～10,030円
2人目	10,040円	10,030円～5,020円
3人目以降	6,020円	6,010円～3,010円

支給区分は、所得に応じて算定されます。

児童扶養手当は父母の離婚などにより父または母親と生計を同じくしていない児童が養育されている父子・母子家庭等の生活安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

▶ **対象者** 児童扶養手当は父子家庭の父・母子家庭の母または父母にかわって児童を養育している人

小・中学生のための就学援助制度

問 / 学校教育課 (☎ 58-2271、FAX 55-8530)

経済的理由で就学困難な児童生徒の保護者に対し、就学に必要な費用の一部を援助します。

▶ 援助の内容

学用品費／新入学用品費／修学旅行費／学校給食費／日本スポーツ振興センター掛金など

▶ 援助が受けられる保護者

- ・生活保護の停止または廃止を受けた人
 - ・児童扶養手当を受給している人
 - ・市町村民税が非課税の世帯または減免されている人
 - ・固定資産税、個人事業税のいずれかが減免されている人
 - ・国民健康保険税が減免または徴収を猶予されている人
 - ・国民年金の保険料が免除されている人
 - ・その他、市教育委員会が援助を必要と認める人
- ※昨年度受給された人で、引き続き援助を希望される人も、毎年度申請が必要です。

能美市辰口高齢者支援センター移転のお知らせ

問 / 高齢者かがやき支援室 (☎ 58-2234、FAX 58-4408)

子どもや障がい児と高齢者が共に利用し触れ合う共生型福祉施設 G-Hills（ジーヒルズ）が建設され、その施設内に能美市辰口高齢者支援センターが移転します。

事業所名	能美市辰口高齢者支援センター
運営法人	社会福祉法人 陽翠水
移転先での業務開始日	平成 30 年 4 月 1 日
新住所	〒 923 - 1226 緑が丘十一丁目 4 9 番地 1
電話番号	51 - 7771
FAX 番号	51 - 7783



共生型福祉施設
G-Hills

盗難被害が増えています！

問 / 生活環境課 (☎ 58-2217、FAX 58-2292)

能美市では平成 29 年中に **29 件の住宅侵入窃盗、35 件の自転車盗、15 件の車上ねらい**が発生しました。この内、**住宅侵入窃盗や自転車盗の 9 割以上が鍵を**かけていなかったために発生した事件です。特に**住宅侵入窃盗**の件数は平成 28 年に比べ、**21 件も増加**しています。

市民の皆さんも外出をする際は必ず鍵をかけて外出してください。また、自転車や車から離れる際も施錠の徹底と車内やカゴにバッグなどを置かないように心がけましょう。



健康増進や競技力の向上に活用ください 秋常勤労者体育センター完成

問 / スポーツ振興課 (☎ 58-2273、FAX 55-8555)

施設老朽化による改修工事のため閉館していた秋常勤労者体育センターが完成し、4月から利用を再開します。

アリーナ内は床が改修前の木製（カバ桜）からナショナルトレーニングセンターでも採用されている体育館用フロアシートに変わりました。クッション性が高く、ひざや腰への負担を軽減し、ささくれによるケガの心配がありません。内壁も衝撃を和らげる緩衝壁に変更し、安全性が向上しました。

新たにバスケットゴールが上下可動式となり、小学生のジュニアバスケットにも対応できるようになりました。

照明はアリーナ天井照明を始め、施設内の照明を全て LED へ変更し、環境への配慮と維持管理費の削減に努めました。市内体育施設の LED 照明設置は夜間照明も含め 8 施設目となります。

多目的トイレには、新たにオストメイトを設置しました。男女トイレは入口部の段差をなくして、手すりを新設するなどバリアフリー化し、和便器は洗浄機付き洋便器に全て取り替え、障がいのある人や高齢者でも利用しやすくなりました。

健康増進や競技力の向上にリニューアルされた秋常勤労者体育センターを活用してください。

独立行政法人日本スポーツ振興センター助成事業として改修工事を実施しており、同センターより助成金が交付されます。

▶ 施設利用についての問い合わせ先

能美市寺井体育館 (☎ 58 - 5973)



新しくなった体育センター



九谷焼の発展のために 九谷焼担い手職人工房に活用する施設などを提供ください

問 / 商工課 (☎ 58-2254、FAX 58-2297)

能美市では、九谷焼職人の後継者不足の解消と産業観光として九谷焼の発展のために、工房として活用できる施設などを提供していただける人を募集します。

▶ 申込資格

対象者	能美市に住所を有し、施設などを所有している人
対象地域	市内の準工業地域および工業地域
提供建物要件	床面積 300㎡以上の平屋建ての空き店舗であること
その他要件	10 台分の駐車場を所有または隣接していること

▶ **提出書類** 能美市九谷焼担い手職人工房施設など提供・活用事業申込書／該当する建物および土地の登記簿謄本／建物の平面図
申込書のダウンロードおよび詳細な情報については市ホームページをご確認ください。

▶ **提出期限** 5月11日(金) 17:00 必着

▶ **提出場所** 商工課(〒923-1198 寺井町35番地) 商工課へ直接お持ちいただくか、郵送でご提出ください。

▶ **審査方法** 5月下旬に審査委員会を開催し、申込書の内容および申請者からのプレゼンテーションを審査して、提供いただける人を決定します。

i INFO 平成 30 年度国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の納税（納入）通知を 4 月と 7 月に発送します

問 / 保険年金課（☎ 58-2236、FAX 58-2293）、介護長寿課（☎ 58-2233、FAX 58-2292）

4 月中旬に通知書が発送されるのは納付方法が普通徴収（納付書や口座振替による納付）の人と 4 月・6 月に普通徴収から特別徴収（年金からの天引き）に変更になる人です。引き続き、特別徴収で納入される人には 7 月に通知書を発送します。

この通知書では、普通徴収の人は 4 月（1 期）、5 月（2 期）、6 月（3 期）分、特別徴収の人は 4 月（1 期）、6 月（2 期）、8 月（3 期）の保険税（料）額をお知らせいたします。

保険税（料）額はそれぞれ前年中の所得などで決まりますが、6 月以降でなければ所得などが確定しないため、毎年 1～3 期分は前年度の保険税（料）額を基に仮に徴収させていただきます。

所得等が確定した後の 7 月に、改めて年間の保険税（料）をお知らせする納税（納入）通知書を送付します。所得に大きな変動があった人は、7 月の通知時

に大きく保険税（料）額が変更になる可能性がありますのでご注意ください。

※国民健康保険に、平成 30 年 4 月 1 日～6 月 22 日の間に加入手続きされた人（後期高齢者医療保険は 3 月～6 月中に加入された人）の平成 30 年度分の保険税（料）の案内は 7 月に発送します。
※平成 30 年 4 月 2 日～7 月 1 日の間に 65 歳になる人の介護保険料の案内は、7 月に発送します。

▶ 問い合わせ

国民健康保険税／後期高齢者医療保険料については
保険年金課（☎ 58-2236）
介護保険料については介護長寿課（☎ 58-2233）



i INFO 社会保険に加入したときは国民健康保険の喪失手続きを

問 / 保険年金課（☎ 58-2236、FAX 58-2293）

市の国民健康保険に加入している人が会社の社会保険に加入したときは、その日から国民健康保険は使えません。国民健康保険の喪失手続きをお願いします。

▶ 喪失手続きが遅れると

- ・保険税の負担が続きます。
- ・社会保険の資格取得後に国民健康保険の被保険者証を使用した場合、市の国民健康保険が負担した医療費分を後日返還していただきます。

▶ 喪失手続きに必要なもの

加入した社会保険の被保険者証／国民健康保険の被保険者証／印鑑（認め印）／世帯主と社会保険に加入した人の個人番号が分かるもの（個人番号カード、通知カードなど）／手続きにくる人の本人確認書類（運転免許証など）

※会社は国民健康保険の喪失手続きを行わないので、ご注意ください。

i INFO 平成 30 年度の国民年金保険料が決まりました

問 / 保険年金課（☎ 58-2236、FAX 58-2293）

平成 30 年度の国民年金保険料は月額 16,340 円です。

国民年金の保険料は毎年度改定されますが、平成 30 年度は前年度から 150 円引き下げられました。保険料は、日本年金機構から 4 月上旬に送られる「納付書」で納めてください。納付書による納付は、金融機関（ゆうちょ銀行を含む）またはコンビニエンスストアでできます。

納付書以外にクレジットカードや口座振替による納付ができますので、小松年金事務所または保険年金課、寺井・根上窓口センターでお申し込みください。

▶ 問い合わせ

小松年金事務所（☎ 24-1791、FAX 22-3933）



i INFO 土地・家屋価格等縦覧帳簿や固定資産課税台帳の確認

問 / 税務課（☎ 58-2206、FAX 58-2292）

● 土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

平成 30 年度のご自分の土地・家屋の価格やその周辺の価格などを縦覧帳簿で確認することができます。縦覧できる人は、市内の土地・家屋を所有する納税者です。（非課税や免税点未満などの理由で課税されていない人は縦覧できません）

▶ 期間 4 月 2 日（月）～5 月 31 日（木）8 時 30 分～17 時 15 分

※土日祝日を除く。延長窓口日（火・木曜日）は 19 時まで

▶ 場所 税務課（本庁舎）

▶ 必用なもの 印鑑（法人の場合）／本人確認できるもの（運転免許証など）／代理人の場合は委任状

▶ 手数料 無料

● 固定資産課税台帳の閲覧

平成 30 年度の固定資産課税台帳に記載された所有資産の内容について、年間を通して閲覧することができます。また、土地・家屋を借りている人も該当する土地・家屋の固定資産課税台帳を閲覧することができます。

▶ 場所 税務課、寺井・根上窓口センター

▶ 必用なもの 印鑑（法人の場合）／本人確認できるもの（運転免許証など）／代理人の場合は委任状

▶ 手数料 200 円

※ 4 月 2 日（月）～5 月 31 日（木）までは無料



i INFO 軽自動車税の減免制度

問 / 税務課（☎ 58-2206、FAX 58-2292）

下記の対象車両について、税の減免制度を受ける場合は、5 月 24 日（木）までに申請が必要です。この日を過ぎると減免を受けられませんので、該当する場合はお早めに申請を済ませてください。

▶ 対象車両

- ・身体などに障がいのある人が所有し、その人のために使用される車両
- ・身体などに障がいのある人が利用するために、車両構造を改造した車両

※毎年申請が必要です。平成 29 年度に減免を受けていた人へは、4 月初旬に税務課からご案内します。詳しくは税務課にお問い合わせください。

※新規に申請する場合や車両変更の手続きは税務課のみで行っております。お気を付けください。



i INFO 寡婦等医療費の特別助成制度

問 / 子育て支援課（☎ 58-2232、FAX 58-2293）

かつて父子・母子家庭であった人に対し、保険診療分の医療費の一部を助成しています。医療費の申請には資格の登録が必要になりますので、対象になる人は寡婦医療費の受給資格登録申請書を子育て支援課または寺井・根上窓口センターに提出してください。

▶ 対象者 次の要件をすべて満たす人

- ・かつて母子家庭であった母、または父子家庭であった父で、能美市のひとり親医療費助成制度の対象であった人
- ・65 歳の誕生日の末日までの人（1 日生まれの人は誕生日の前月まで）
- ・市民税非課税世帯に属する人（生活保護受給者を除く）
- ・同一世帯以外の人の健康保険等医療保険の被扶養者または所得税法上の扶養親族になっていない人

▶ 助成額 （1 か月の医療費自己負担分－3,000 円）× 1 / 2

※ 1 か月でかかった医療費の合計が 3,000 円未満の月は対象になりません。

平成 30 年度 納期カレンダー

市料金など				月	市税など				納期限
上下水道料	下受益負担	水道料金	後期高齢者医療保険料		軽自動車税	固定資産税 都市計画税	市県民税	国民健康保険税	
2月使用分			第1期	4月				第1期	5月1日(火)
3月使用分			第2期	5月	全期	第1期		第2期	5月31日(木)
4月使用分	第1期		第3期	6月			第1期	第3期	7月2日(月)
5月使用分			第4期	7月		第2期		第4期	7月31日(火)
6月使用分	第2期		第5期	8月			第2期	第5期	8月31日(金)
7月使用分			第6期	9月				第6期	10月1日(月)
8月使用分	第3期		第7期	10月			第3期	第7期	10月31日(水)
9月使用分			第8期	11月				第8期	11月30日(金)
10月使用分			第9期	12月		第3期		第9期	12月25日(火)
11月使用分	第4期		第10期	1月			第4期	第10期	1月31日(木)
12月使用分			第11期	2月		第4期		第11期	2月28日(木)
1月使用分			第12期	3月				第12期	4月1日(月)

口座振替日		
上下水道料金 後期高齢者医療保険料	25日	★納期限は原則月末です。※12月は納期限が25日になります。
介護保険料 下水道受益者負担金	末日 (12月は25日)	★全納振替は、各税目の第1期に年税額を振替します。 ★上下水道料金以外は、口座振替日に振替できなかった場合の再振替はしません。振替不能をお知らせするはがきで、直接納付してください。

問い合わせ	
◇介護保険料に関すること 介護長寿課(☎58-2233)	◇市税などに関すること ・市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税務課(☎58-2206) ・国民健康保険税 保険年金課(☎58-2236)
◇後期高齢者医療保険料に関すること 保険年金課(☎58-2236)	◇税の納付に関すること 納税課(☎58-2207)
◇上下水道料金、下水道使用料に関すること 下水道受益者負担金に関すること 上下水道料金課(☎58-2260)	



いつでもどこでも簡単納付

市税・料金のスマホ収納サービス開始!

問/納税課(☎58-2207、FAX58-2292)

これまで、コンビニエンスストア(以下コンビニ)や金融機関などでしか納められなかった市税・料金が4月から、スマートフォンでも納められます。

納付のために外出する手間が省け、いつでもどこでも市税・料金を納められます。納付手数料は一切かかりません。ぜひご利用ください。

▶対象科目

税金	市・県民税(普通徴収分)/固定資産税・都市計画税/軽自動車税/国民健康保険税
料金	介護保険料/後期高齢者医療保険料

▶利用方法

納付書に印刷されたバーコードを対象のスマートフォンアプリ(以下スマホアプリ)から読み取り、銀行口座や電子マネー



などから、市税・料金を納められます。詳しい使い方は、アプリ提供元のwebページからご確認ください。

▶対象アプリ

・「ヤフーアプリ」提供元 ヤフー株式会社
<https://money.wallet.yahoo.co.jp/rd/5ya>
・「PayB」提供元 ビリングシステム株式会社
<https://payb.jp/index.html#payb-howto>

▶注意事項

・スマホ収納サービスでは、収納処理をスマホアプリで行うため領収書が発行されません。
・納付後すぐに納税証明書(軽自動車の車検用など)が必要な場合は、スマホ収納サービスを利用せず、コンビニなどで納めてください。スマホ収納サービスを利用した場合、納付確認に2週間程度時間を要することがあります。



まちづくり活動を支援します

地域力創出支援事業の事業計画書を受付中です

問/地域振興課(☎58-2235、FAX58-6897)

公共的な課題を解決するまちづくり活動を支援する「地域力創出支援事業」補助金の事業計画書の受付が4月1日から始まります。様式は地域振興課で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。

▶締切 5月1日(火) 必着

▶提出先 地域振興課

▶公開審査会 5月19日(土) 13時30分～

▶場所 市民協働まちづくりセンター「のみにこ」



有料広告

有料広告

有料広告

情報ひろば



市内の犯罪・交通事故など発生状況 ～安全で安心な街をつくりましょう～

	H30年 2月	H30年 累計	累計の 前年比
住宅等の侵入盗	3件	3件	-3件
非侵入盗	10件	10件	-2件
交通人身事故	3件	9件	-6件
交通事故死者	0人	1人	+1人
交通事故負傷者	3人	9人	-7人
火災発生	1件	2件	+1件
救急出動	143件	300件	+8件

このコーナーでは、催しや募集情報など、市に関わるさまざまな情報を掲載しています。
情報に料金を記載していない場合は無料です。

催し



星空教室・星空観察会

「星の会」による楽しい解説とともに、春の夜空を楽しみましょう。予約は不要です。

【星空教室】春は大きな星座が多いという話

▼日時 4月1日(日)10時20分

▼場所 根上学習センター プラネタリウム

【星空観察会】冬の天三角と春の大三角

▼日時 4月21日(土)19時30分

▼場所 根上学習センター

※天候不良の場合はプラネタリウムで行います。

●プラネタリウム定時放映番組

ドリンク付

▼定員 30人(赤絵15名、色絵15名 ※初めての入場者、定員になり次第締切)

▼講師 福島武山先生、福田良則先生

▼予約受付 4月1日(日)から

▼参加費 3,000円(材料費・送料)

第20回 親子へらぶな釣り教室

熟練者が指導しますので、未経験の人でも楽しむことができます。釣りざおや仕掛けなどは貸出します。釣りに適した服装で、ご参加ください。

▼日時 5月3日(土) 祝 7時

▼場所 和気池

▼定員 小学生の親子35組(定員になり次第締め切り)

申込方法

生涯学習課、各図書館にある申込書をご提出ください。電話でも受け付けます。

▼申込期限 4月25日(木)

▼参加費 2,500円

里山自然学校

自然とともに暮らす知恵を、四季を通じて学ぶ体験プログラムです。

生き物観察やかんじきハイクなどを行います。

▼対象 小学生 20人/回

▼日時 年4回実施 9時～16時

▼参加費 2,500円
【申込】能美の里山ファン倶楽部(☎ ☎51・2308、Eメール info@nomihosoya.com)

募集



能美市健康クラブ会員募集

運動の機会が少なくなるおむね55歳以上の人を対象に年間36回活動していただくクラブです。男女を問わず大歓迎です。

▼参加方法 募集案内チラシを確認して、各クラブ活動日に直接会場へお越しください。募集案内チラシは、根上体育館、寺井体育館、物見山総合体育館、スポーツ振興課にあります。

▼参加料 65歳未満の人は年間4,650円、65歳以上の人は年間4,000円(スポーツ安全保険料を含みます)

▼クラブ名・開講日・場所 【寺井末広健康クラブ】

4月4日(水)9時30分～11時 寺井体育館

【根上はまなす健康クラブ】

4月5日(木)10時～11時30分 根上体育館

【辰口健康クラブ・スマイル】

4月7日(土)10時～11時30分 物見山屋内競技場

【園スポーツ振興課】(☎58・2273)

九谷焼資料館 ボランティアガイド

リニューアルした九谷焼資料館を観光客にガイドしていただくボランティアガイドを募集します。

▼申し込み 住所・氏名・連絡先を左記電話またはFAX、Eメール宛にお知らせください。

▼養成講座 一定人数の申し込みをみて、現地で養成講座を開催します。日程などは後日、各人に連絡します。

【申込】九谷焼資料館(☎58・6100、☎58・6086、Eメール kuranayaki@kuranayaki.org.jp)

手話入門講座

初めて手話を学ぶ人のための講座です。聴覚障害者の生活について理解を深め、日常生活に必要な手話を学びます。

▼日時 5月9日・10月24日の毎週水曜日、19時30分～21時(全24回)

▼場所 寺井地区公民館

▼対象 18歳以上で入門講座未経験の人

▼定員 20人

▼受講料 3,240円(DVD付テキスト代)

▼申込方法 氏名、住所、電話番号をご連絡ください。

▼申込締切 4月20日(金)

【申込】福祉課(☎58・2230、☎58・2264)

「文芸能美」 第14号作品募集

「文芸能美」は、市民の文芸作品をつづった文芸誌です。

作品の種類と数量(応募は1部門1作品、2部門まで) 創作・戯曲・童話(原稿用紙20枚以内)、随筆・紀行・評論・民話(原稿用紙12枚以内)、詩(40行以内)、川柳・短歌・俳句(自選5句(首

※題をつけてください)

▼応募資格 在住・在勤・出身者

▼応募締切 8月31日(金)

▼応募方法 根上・寺井・辰口地区公民館にある原稿用紙で提出するか、1行25字×20行で作成しメールで送信してください。

▼応募の注意 ▼種類と題名を明記してください。▼ペンネームでの応募は住所と本名を記載し、市外在住者は出身町名を明記してください。▼作品は返却しません。▼作品の字句を訂正することがあります。▼作品の

有料広告

有料広告

有料広告

CHECK!!

You can view all of the events and news written here in English online at Nomi City's homepage.

Nomi Monthly Newsletter

→ 検索 (Search)

主要行事・イベント実施予定

時/時間 場/場所 問/問い合わせ

4月

- 2 日 (月)** 保育園入園式
時/各保育園にお問い合わせください 場/各保育園
- 6 日 (金)** 小学校入学式 時/9時30分～ } 場/各学校
中学校入学式 時/14時～ } 問/学校教育課 (☎ 58-2271、☎ 55-8530)
- 8 日 (日)** 市内横断のみ電跡・桜ウォーキング&フォト (★)
時/8時30分～ 場/辰口福祉会館集合
問/ふるさと振興公社 (☎ 52-8008、☎ 52-8012)
- 14 日 (土)** 能美市ジュニアスポーツクラブ結団式
時/9時～ 場/物見山総合体育館 問/スポーツ振興課 (☎ 58-2273、☎ 55-8555)
- 14 日 (土)** ～15 日 (日) 第5回手づくりの達人市 in 九谷陶芸村 (★)
時/10時～17時 場/九谷陶芸村 問/手づくりの達人市実行委員会 (☎ 58-6102)
- 15 日 (日)** 里山ガイドハイック虚空蔵山 (★)
時/9時～ 場/こくぞう里山公園交流館 問/能美の里山ファン倶楽部 (☎ 51-2308)
- 16 日 (月)** ふれあいあいさつデー
朝の登校時間に子どもたちへ声掛けをお願いします。
問/生涯学習課 (☎ 58-2272、☎ 55-8555)
- 22 日 (日)** 坪野山菜まつり (★)
時/10時～13時 場/坪野町公民館前 問/能美の里山ファン倶楽部 (☎ 51-2308)
- 3 日 (木・祝)** とだしの・いわもと竹の子まつり (★)
時/9時～13時 場/灯台笹町公民館前
問/灯台そうせい会 竹の子まつり実行委員会 (☎ 51-2863)
- 3 日 (木・祝)** ～5 日 (土・祝) 第110回九谷茶碗まつり (★)
時/8時30分～18時 場/九谷陶芸村特設会場
問/九谷茶碗まつり運営委員会 (☎ 58-6656)
- ～5 日 (土・祝) のみバス無料運行利用キャンペーン
期間中、のみバスの全ての路線が無料になります。
問/地域振興課 (☎ 58-2212)



市民協働まちづくりセンター「のみにこ」平成30年4月の行事予定

団体名	日時	主な内容	参加費	予約
ウクレレサークル nomilele	7 日 (土)	弾き語り、	月参加 1 家族 1000 円 (各回参加 500 円)	要 (前日まで)
	21 日 (土)	アンサンブル		
すくすくABC	1 日 (日)	大人英語	1 人 1000 円	要 (3 日前まで)
	13 日、27 日 (金)	親子で楽しむ英語絵本	※要確認	
	19 日 (木)	親子ふれあい英語	1 家族 1000 円	
みんなの Yoga	4 日 (水)	子連れ OK！リフレッシュヨガ	1 人 1000 円 (初回 500 円)	要 (前日まで)
	18 日 (水)	子連れ OK！リフレッシュヨガ		
	18 日 (水)	大人のリラクゼーションヨガ		

※要確認は各主催団体へお問い合わせください。

能美市市民協働まちづくりセンター「のみにこ」 住所：能美市佐野町イ 63 番地 (「佐野北」交差点近く)

☎/☎：46-5746 メールアドレス：chiiki@city.nomi.lg.jp

利用可能時間：10 時～22 時 (受付は地域振興課) 休館日：月曜日

※4 月から日中の管理者が不在となります。お問い合わせは地域振興課 (☎ 58-2212) へお願いします。

情報
ひろば



募集



ゆーりんビック2018 出場者募集

高齢者が元気で生きがいを持って生活できる地域社会の実現をめざし、地域や世代を超えたスポーツ・文化の交流大会「ゆーりんビック2018」が開催されます。※種目や申込方法など、詳しくは介護長寿課へお問い合わせください。

▼対象 昭和34年4月1日以前に生まれた人 (60歳以上)

▼日時 5月5日 (土) 祝

※種目によって開催日が異なる。

▼場所 いしかわ総合スポーツセンター、石川県北部公園ほか

▼種目 卓球やテニス、囲碁、

弓道教室 生徒募集

日本古来の伝統ある弓道を体験してみませんか。

▼対象 高校生以上

▼定員 12人 (定員になり次第締め切り)

▼期間 5月21日(月)～6月22日(金) 毎週月・水・金曜日 全15回

▼時間 19時30分～21時

▼会場 根上弓道場 (浜町午16番地)

▼参加費 2000円 (テキスト代、保険料含む)

▼服装 胸にボタンやポケット

からだバランス塾特別講座 「大人の泳教室」

水の抵抗を利用し、水中を歩いたり・泳ぎの基礎を習得しながら、筋力維持を行う大人のための泳教室です。

▼対象 20歳以上

▼日時 5月11日(金)～7月13日(土) 13時30分～14時30分 (全10回)

▼場所 根上ふれあいプール

▼参加費 5000円

▼定員 20人 (申込みが5名以上で開催)

▼持ち物 水着、ゴーグル、スイムキャップ、タオルなど

☎ 51-4513 (Eメール public-co@city.nomi.ishikawa.jp)

パソコン・陶芸 聴講生募集

小松北高校ではパソコンと陶芸の聴講生を募集しています。陶芸では山本長左氏と九谷焼を

案内



里山の湯 月替わり湯 「竹炭湯」

4月の替り湯は「竹炭湯」です。

▼日時 4月10日(火)終日

▼場所 里山の湯 露天風呂

▼入浴料 大人510円、小人100円、3歳未満無料

☎ 51-2183

▶ さらいギャラリー情報

「さらいギャラリー」では能美市美術作家協会による九谷焼や写真などの作品を展示しています。4月の作品は次のとおりです。

ショーケース		壁面	
(彫刻)	谷村 俊英	(書)	松井 昭鶴 南 草苑

問い合わせ 能美市ふるさと交流研修センター「さらい」(☎ 57-1212、☎ 57-1213)

有料広告

有料広告



いしかわ動物園に行こう！

■「アフリカの草原」の移り変わり

ご覧いただいている写真は、3月14日に写した「アフリカの草原」です。アミメキリンが2頭、グレイビーシマウマが3頭、そしてホオジロカンムリヅル。ありふれた日常の一コマのように感じますよね。でも、これと同じ光景が見られたのは、もう1年以上も前のことです。その時のメンバーは、キリンが「イザベル」と「ジェブ」、シマウマが「ホタル」「ランディア」と「キサラギ」、そしてカンムリヅルでした。

今回写っているメンバーは、キリンが「マリ」(右)と「ジャンプ」(左)、シマウマが「ホタル」(左)「ココロ」(中)と「ランディア」(右)、そしてカンムリヅルです。昨年、シマウマに赤ちゃんが授かりましたが、開園以来のキリン2頭が相次いで亡くなりました。また、新たにやって来たジャンプがなかなか

展示場に出不れず、じつはフルキャストの日がまったくなかったのです。

そしてこの3月、久しぶりに、アフリカの草原の主役たちが揃い踏みしました。新たなアフリカの草原、ぜひご覧くださいね。



みんなの図書館

おすすめの一般書



謎々将棋・囲碁
新井素子ほか [著]
角川春樹事務所

将棋で「投了」できる人工知能を開発する若者たちの葛藤を描いた「負ける」をはじめ、ミステリー・SF界の精鋭6人が、将棋・囲碁をテーマに描いたアンソロジー。

おすすめの児童書



おはなみくまちゃん
デイヴィッド・ウォーカー [絵]
岩崎書店

桜が満開になりました。くまちゃんたちはお花見をすることに。バスケットを準備して、太鼓を叩き、風を持って、お花見の始まりです！美しい色彩で、くまちゃんたちの愛らしい仕草や表情を描いた、ゆたかな心を育てる絵本。

Event

■寺井図書館

「らいちゃんミニコンサート」
日時 4月17日(火) 12時30分～13時
出演 アンサンブル フォレスト
対象 どなたでも
内容 ギター、鍵盤ハーモニカ、カホンでの演奏
「大人向け映写会」
日時 4月28日(土) 14時～
上映作品 『もういちど』

■根上図書館

「コアラのえほんパーティー」
対象 0～2歳児とご家族
①日時 4月9日(月) 10時30分～
場所 根上図書館おはなしの部屋
②日時 4月23日(月) 10時30分～
場所 根上学習センター創作室

■辰口図書館

「3週連続！辰口図書館 大人向け映写会」
①4月10日(火)『富士ファミリー』
②4月17日(火)『三遊亭楽太郎十八番集』から落語
③4月24日(火)『人生、いろどり』
①～③とも14時～

※詳しくは、ホームページ、各図書館だよりをご覧ください。

図書館の検索

図書館の資料はホームページから検索できます。<http://www.city.nomi.ishikawa.jp/library/index.html>
市ホームページからも図書館のページが見られます。携帯電話でも資料を検索できます。<http://www.city.nomi.ishikawa.jp/>

春のイベント案内

「能美のSACHIまつり」の春がきた。

能美の里山地域の文化、人、良いものをつなげ、つながるプロジェクト「能美のSACHIまつり」。今年も春のイベントが始まります。地域の人たちと交流しながら能美の里山の恵みを見つけましょう。

詳しい日程は27ページの「主要行事・イベント実施予定」(★)をご覧ください。



問い合わせ 地域振興課 ☎ 58-2212



いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭2018

チケット好評発売中！

いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭2018 in 能美 天沼裕子プロデュース「アマデウスが語る美しき魔笛」

出演者

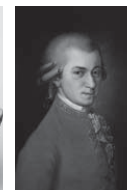
武井雷俊 (アマデウス) 高橋洋介 (パパゲーノ)
倉本絵里 (夜の女王) 松井永太郎 (ザラストロ)
原璃菜子 (パミーナ) 松本隆彦 (ピアノ)
糸賀修平 (タミーノ)



天沼裕子



武井雷俊



モーツァルト

演出・構成：天沼裕子

日時：5月2日(水) 18時30分開場 19時開演 20時終演予定

場所：根上総合文化会館 音楽ホール「タント」

チケット：全席自由(税込) 一般1,000円 高校生以下500円(前売り・当日同料金)
3才から入場できます

前売りリブレガイド：根上総合文化会館、寺井地区公民館、辰口福祉会館、平和堂アル・プラザ小松、アピタ松任 Tio、石川県立音楽堂チケットボックス、能美市ファミリーコンサート実行委員会

主催：能美市、能美市教育委員会

共催：いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会

協力：能美市ファミリーコンサート実行委員会

後援：北国新聞社、ラジオこまつ、テレビ小松

問い合わせ：根上総合文化会館 ☎ 55-8550



3/1 100歳おめでとうございます

3月1日に寺井町の小村正利さんが、めでたく100歳を迎えられ、井出市長からお祝い状と九谷焼の記念品が手渡されました。

褒賞式は、小村さんが入居している特別養護老人ホームめぐみの里で行われました。家族やたくさんの人に囲まれて最初は緊張した様子の小村さんでしたが、最後のインタビューでは「太平洋戦争のときに近衛兵だったのです」と誇らしげに話されました。



市長から記念品を手渡される小村さん

2/26 保育園で消防防火・防災寸劇

2月26日から28日まで市内の10保育園で能美市消防本部による消防防火・防災寸劇が行われました。

園児たちは寸劇で地震が起きた時の対処方法や火災が起きた時の合言葉お・は・し・も「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」の大切さを学びました。また、住宅用火災警報器について紹介され、警報器が鳴った際は外へ避難して近くの人々に知らせることを学んでいました。



劇のセリフや小道具は消防本部の若手職員が手掛けました

2/18 まなびフェスタ 2018 学ぶ楽しさ体感

2月18日、根上総合文化会館、根上学習センター、辰口福祉会館、北陸先端科学技術大学院大学でまなびフェスタ2018が開催されました。

今年は、カラーリング、終活、木琴づくり、西田幾多郎、防災食づくり、孫育て、能美市コミュニティスクール、新博物館についての分科会と楽器演奏体験、国際交流、窓そうじ、アルバムづくりのお試し体験講座がありました。

どの会場でも、幅広い年代の市民が学ぶ楽しさを知り、興味を深めました。



① 先端大で行われた能美市産の木を使った木琴づくり。音階を合わせるために慎重に削りだしを行っていました。② 白熱した試合を展開したカラーリングの分科会 ③ 昔ながらの道具「わたくり機」 ④ 能美市のホットスポットについて語り合う参加者



3/4 親子プログラミング教室 プログラムって楽しい！

3月4日、寺井小学校で、市教育委員会と㈱北陸電力小松支社の共催で「親子プログラミング教室」が開催されました。市内小学生の親子12組がロボットを使ってプログラミングの基礎を体験しました。

教室の前には、北陸電力によるクイズを交えた電気についての話があり、楽しみながら理解を深めました。

教室は、㈱北陸電力小松支社の社員の方が指導し、児童たちは、思い通りに動かす、真剣な目でロボットの動きを見つめていました。



ロボットが思い通りに動くと、子供たちは満面の笑顔でした

3/3 3/4 ～人と地域をつなぐ～ タント演劇学校 熱演！

3月3日と4日の2日間、根上総合文化会館で「タント演劇学校」の第19回公演「カラオケ喫茶いちばん星を救え!!」が上演されました。

地域の人が集まる楽しいお店「いちばん星」を舞台に、昭和歌謡を交えたオリジナルの劇が繰り広げられました。ゲストに県出身の歌手山本智美さんやジャズギタリストTK水野さんが出演したほか、ウルトラアクトが舞台美術を手掛け、観客を魅しました。



稽古の成果を存分に発揮した上演となりました。

3/18 トップウォーカーが集結！ 全日本競歩能美大会開催

3月18日、第42回全日本競歩能美大会が根上北部児童センター前の県道直線折返しコースで行われ、国内外から328人の選手が出場しました。

今大会は「アジア陸上競技選手権大会20km競歩」、「日本学生選手権大会20km競歩」、「ジャカルタ2018アジア競技大会」の日本代表選手選考競技会を兼ねて開催されました。男子20㎞では、リオデジャネイロオリンピック7位の松永大介選手が3連覇を果たしました。

また、今年は沿道に能美市観光物産協会が屋台を出し、能美市の特産品で全国から集まった選手や観客をもてなしました。

① 白熱したレース（女子20㎞） ② 男子20㎞で独走する松永選手 ③ 加賀丸いもの加工品や国造ゆずの加工品が並んだ能美市観光物産協会の屋台 ④ 中学女子3㎞で表彰を受ける選手ら





山田文恵さん
設計事務所で職務に従事。その後
独立しアーチェス一級建築士事務所
(大口町)の代表を務める。



田中 建築士になったんだから自分で設計をしてわが家建てたんですよ。やっぱり愛着がありますね。

山田 私は自分の家だから実験的にやってみましたね。お客さんの家では試せないもので、時代による素材や工法の変化、法律もすぐ変わるの、講習を受けていかなければならないですし、みんな日々勉強しています。年齢も性別も関係なく責任のある仕事です。

男性が多い業界の中での仕事

山田 自分たちは男だとか女だとかという世界で働いてきていないと思っています。甘えを出したくないという思いがあります。

田中・角谷 うんうん。

角谷 うちの工務店なんで、ボードなどの重い材料も運んだりしますね。

田中 やっぱり女だから出来ないって思われたくないから頑張っているというのがありますね。

山田 思いとは別に、世の中では女性の建築士さんや設計士さんは珍しいと重宝されていますね。

角谷 それは感じますね。家事をするので、日常の生活での利便性を考えて設計しています。

田中 家事の動線とか考えますよね。

山田 小さいお子さんをお持ちの家

変化する社会

田中 私が工業高校に通っていたとき、建築学科では40人中女子は2人だけでした。建築学科ができたばかりのころだったので、珍しさに魅力を感じて入学したのですが、女子だから受けることのできない授業が当時はありました。社会に出てからも現場に出たいけれど、叶わないということもありました。一方で、大事にされてきたとも思うんです。

山田 建築の学科、私のときは女子が4分の1でした。

角谷 私のときは3人だったけど、今は半分が女子みたいですよ。

田中 女性の建築士で独立している人も、今は結構いますよね。

角谷玲子さん
(角谷建設(五間堂))でご主人
とともに一級建築士として働いて
いる。主に住宅の設計と経理
を担当している。



角谷 そうですね。30年ほど前に、石川県建築士会の女性委員会ができましたが、3名の方が立ち上げから精力的に活動されてきたから、今があるんだと思います。

山田 この会があるから私たちもこうして出会えたんですよね。今は100名を超えていますよね。情報の共有ができた、つながりがあったり、とても心強いです。

自分の意思で働き方を考える

角谷 私から見ると、山田さん含め、40代くらいの方がバイタリティがあつて輝いてみえますね。

田中 そうなのよね。そのあたりの年代から自然に男女平等の社会になったんだと思う。定年前に初めての女性課長になったけれど、その後から女性が管理職にどんどんなっています。仕事ぶりで認められる。今の子は、男女関係なくあらゆる経験値を積み重ねて、自分の特化したいことが自分の意思でできる。それってとってもいいことですよ。



Talk about...

自分らしく
生きる

能美市で働く女性を紹介

シリーズ第1回は...

女性建築士座談会

石川県の女性就業率は全国トップクラス。労働力人口が減少する中、産業を支える人材として一層の活躍が期待されるのが女性です。能美市でも、仕事や地域、様々な分野で活躍している女性があります。広報ではそんな方々を紹介していきます。

今の仕事との出会い

角谷さん 主人の実家を継ぎ、夫婦で工務店をしています。私が経理と設計、主人が現場監督を担っており、役割は違いますが、アドバイスをし合うなど補い合いながら仕事をしています。

田中さん 定年まで建設会社で働いていました。しばらく離れていたのですが、建築士の資格があるという縁から、今の会社で住宅の設計や見積もりなどをさせてもらっています。

山田さん 以前は設計事務所で働いていましたが、経験を積むうちに自分で設計したい気持ちが大きくなりました。また、子どもを育てながらも仕事はずっと続けたいという思いがあったので、夜遅くなりやすい勤めではなく、プライベートと仕事の両立を自分で作り出そうと、独立という形を選びました。(以下敬称略)

建築という責任のある仕事

角谷 お客さんは一生に一軒の家と思って建てます。たくさんある思いをまずは全部叶えたいと思って設計にのぞみます。ありがとうといわれるのが何よりうれしいです。

山田 そうそう。お客さんの思いをくみ取りつつ、ベストな状態になるように、私たちはアドバイスするんです。





相談

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
弁護士無料法律相談 (1回30分で4人まで) 要予約	ふれあいプラザ 間/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	10日(火)・23日(月)	13:30～15:30
行政書士特別講習会 終活講座①	ふれあいプラザ テーマ「エンディングノートを書いてみよう」 間/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	12日(木)	13:30～15:30
心配ごと相談・行政相談	寺井地区公民館 辰口福祉会館 根上窓口センター 間/社会福祉協議会 (☎ 58-6200)	5日(木) 15日(日) 25日(水)	13:30～15:30
こころの相談 (精神科医 要予約)	能美市健康福祉センター「サンテ」 間/福祉総合支援センター (☎ 58-2231)	4日(水)	9:00～11:00
消費者生活相談	間/消費生活センター (市役所本庁舎) (☎ 58-2248)	毎週(月)～(金)	10:00～17:00



国際交流

間/生涯学習課 (☎ 58-2272)

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
日本語教室 対象/市内に在住・在勤の 外国人	根上学習センター 岩内コミュニティセンター JAIST 学生寄宿舎	7・14・21・28日(土) 10・17・24日(火) 10・17・24日(火)	10:00～12:00 10:00～11:30 15:10～16:40
国際交流サロン テーマ/中国語の日	根上総合文化会館室 203 会議室 参加費/100円(当日集金) *未就学児はご遠慮ください。	21日(土)	16:00～18:00

ふるさと納税のご寄附

ご厚志ありがとうございます
2月(公表希望者のみ記載、敬称略、
寄附申込順)

村田 充弘(東京都)
平澤 敦彦(愛知県)
佐倉 知子(東京都)
上村 信作(愛知県)
小寺 智晃(東京都)
芳 崎 浩(兵庫県)
寺岡 滋(神奈川県)
那須野 玲奈(埼玉県)
平方 浩(群馬県)

ご寄附 ご厚志ありがとうございます

2月11日～3月10日(敬称略)
アーコニック社
(ハウメット・ジャパン株式会社)
西原物産株式会社(野々市市)
根上校下婦人会
高山 陽重(浜町)

新コーナー開始のお知らせと のびのびだよりについて

今月号から、市で活躍する女性を紹介するコーナーが始まりました。また、来月号からは市内で成長中の若い会社を紹介します。この2つのコーナーは、定期的に連載いたします。

広報紙で連載しておりました能美市立病院のコーナー「のびのびだより」は、先月号をもちまして終了しました。
今後は隔月(奇数月)発行で全戸配布を予定しております
病院広報紙の「のびのび」で情報をご確認ください。

マイナンバーカード受け取りの休日窓口

日時 4月29日(日)9:00～12:00

場所 市役所本庁舎 市民課

※交付場所が寺井・根上窓口センターになっている人で、休日窓口(市民課)での受け取りを希望される人は、4日前までに市民課へご連絡ください。



4月の子育てカレンダー

市内各施設で、未就園児とその保護者を対象に施設で催しや相談会を行っています。お気軽にご参加ください。

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
親子のつどい“にこにこ” 対象/未就園児	子育て支援センター 間/子育て支援センター (☎ 58-8200、☎ 58-8500)	9日・23日(月)	10:00～11:00
赤ちゃんひろば 対象/1歳まで	子育て支援センター 間/子育て支援センター (☎ 58-8200、☎ 58-8500)	13日(金) 24日(火)	13:30～14:30 10:00～11:00
のびのびキッズ 対象/0歳～3歳	寺井中央児童館 根上中央児童館	20・27日(金)	10:30～11:30
親子サロン	岩内コミュニティセンター 根上北部児童センター 粟生コミュニティセンター 間/社会福祉協議会 (☎ 58-6200)	3・10・17・24日(火) 4・11・18・25日(水) 5・12・19・26日(木)	9:30～13:30 9:30～13:30 9:30～13:30
すくすく相談	能美市健康福祉センター「サンテ」 持ち物/母子健康手帳 ※16日はカウンセラーの相談あり(要予約) 間/健康推進課 (☎ 58-2235)	5日(木)・16日(月)	受付10:00～10:30
おっぱいの相談日 対象/妊婦～産後3か月頃の産婦	能美市健康福祉センター「サンテ」 持ち物/母子健康手帳、タオル2～3枚 間/健康推進課 (☎ 58-2235)	23日(月)	受付10:00～11:00

子育て お知らせ・イベント

育児講座『離乳食講座』

離乳食の進め方についてのお話と月齢に応じた離乳食の試食があります。

日時: 4月25日(水)10:00～11:30

場所: 子育て支援センター

対象: 離乳食を開始された方～12か月の子どもと保護者(能美市在住)

講師: 栄養士 北野 玲子さん

受付: 4月11日(水)9:00～

定員: 15組

『にこにこ2歳児の会』

お友達と一緒に楽しく遊びましょう。

日時: 5月2日(水)10:00～11:00

場所: 子育て支援センター

対象: 平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれの子どもと保護者(能美市在住)

持ち物: お茶

『子どもを難しくしない子育て講座』

子どもとの関わりをよくする為には、どうしたらよいのか一緒に考えましょう。

日時: 4月20日(金)10:00～11:30

場所: 子育て支援センター

対象: 18歳未満の子どもをもつ保護者(能美市在住)

講師: 臨床心理士 谷口 亘

申込締切: 4月18日(水)

託児: 先着10名

こちらに記載のある3つの催し全て、問い合わせは子育て支援センター(☎ 58-8200、☎ 58-8500)までお願いします。





九谷焼の世界に触れる

九谷人物考(全8話)
— 第7話 —

「九谷本窯と永楽和全」

再興九谷窯の宮本屋窯では、嘉永5年(1852)飯田屋八郎右衛門が48歳でなくなり、主家の宮本屋でも家族に不幸が引きつづいておこり、窯は衰退の方向に向かい、安政6年(1859)閉窯となりました。大聖寺藩は、領内の重要な産業のひとつである九谷焼の復興をはかるため、藩の産物方に藩士塚谷浅(号竹軒)、浅井幸八(号一毫)を起用しました。産物方では宮本屋窯を買収して藩窯として九谷本窯



永楽和全 金欄手鉢(展示中)

と称させ、山代温泉の三藤文次郎と藤掛八十城に資金を与えて製陶にあたらせました。しかし、技術面で行詰まりました。万延元年(1860)藩命で木崎万亀が京の名工永楽和全のもとで修業し、帰藩後、文久2年(1862)に山代新村の自宅内にあった木崎窯を山代の春日山に移しました。次いでその地を大聖寺藩主前田利豊より賜り、さらに邸宅もこの地に移しました。

一方、九谷本窯ではなかなか目的を達成できず、藩士東方芝山を通じ、万亀の師である永楽和全を京より招聘することを藩主前田利豊に建言したといわれています。永楽和全の招聘には万亀だけでなく、交流のあった加賀塩屋の北前船主西野家が仲介の労をとり、慶応元年(1865)に山代の九谷本窯にやってくるようになりました。門人の木崎万亀邸に泊り、窯の焼成具合や原料の陶石、燃料の松材などの調べをしました。木崎窯でも焼きました。準備のため半年ほど一端帰京し荷

このコーナーでは「能美まほろば物語」と「九谷焼の世界に触れる」を隔月でお送りします。

をまとめ、翌慶応2年一族門人一行12名を引き連れ、九谷本窯に従事することになりました。作品の銘には「於九谷 永楽造」「大日本永楽造」などがあります。大政奉還から廃藩置県への大きな時流のなかで、藩政の混迷もあり、明治3年に帰京するのですが、足掛け6年という長期間、九谷焼を指導しました。京で焼いていた呉須赤絵や染付、万暦、絵高麗などの写しや布目装飾にも秀でていました。なかでも中国の金欄手写しは特筆すべき出来映えで、上絵の二度焼きで冴えた金彩の技術を九谷焼に残してくれました。いまも九谷焼の伝統様式として金欄手のことを「永楽」と呼び、その名を留めています。

永楽和全はまったくの名人気質で奇行にも富んでいました。藩主拝領の羽二重の紋付羽織で絵具や筆を拭いたり、柳行李にいったいに詰まっていた藩札を見境もなく使ったりと数多くの話題を残しました。

文：九谷焼資料館館長 中矢進一

編集後記

▽広報を担当して3年が経ちました。この3年間でたくさんの人と出会ったこと、見てきたものは、仕事だけでなく、今後の人生において宝物です。市と同じように、少しずつ変化していく広報のみを今後よりしくお願いたします。柚子▽ひば能ん・ゆず美んが能美市公式キャラクターになりました。これからは広報紙にもたくさん登場してもらい、より親しみやすい紙面を目指します。また、夢フェスタでは魔法使いノミイを描かせてもらいました。ノミイのおくりものも未永く、子ども達に愛されるという。さいマル



人口と世帯数

平成30年3月1日現在

●人口 50,132人
(前月比 -20)
男 24,879人 女 25,253人
●世帯数 18,586世帯
(前月比 -11)